

国営施設機能保全事業

南予用水地区

事業概要



野村取水塔



伊方揚水機場



宇和島中央管理所

中国四国農政局
四国土地改良調査管理事務所 南予用水支所

農林水産省



国営南予用水土地改良事業(昭和49年度～平成11年度)

前歴事業の概要

目的

南予用水地区は、愛媛県南西部の海岸部に位置する日本屈指のみかん園地です。しかし、急峻な階段畑で労働条件が厳しく、また、水資源に乏しく、農業用水はすべて天水に依存しており、毎年のように干ばつの脅威にさらされていました。

このため、肱川上流の野村ダム(建設省野村ダム建設事業)により用水を確保し、これより地区内へ送水するための吉田導水路と地区内を南北に延びる南北幹線水路等を新設し、農業用水の安定的な確保、供給を図る国営南予用水土地改良事業が実施されました。

また、水道用水の安定供給を図るため、一部の施設は南予水道用水供給事業(南予水道企業団)との共同事業として実施されました。

関係市町

愛媛県宇和島市、八幡浜市、西予市及び西宇和郡伊方町

宇和島市：旧宇和島市、旧吉田町

八幡浜市：旧八幡浜市、旧保内町

西予市：旧三瓶町、旧明浜町

西宇和郡伊方町：旧伊方町、旧瀬戸町、旧三崎町

受益面積

7,200ha

事業工期

昭和49年度～平成11年度(26年間)

総事業費

750億円

主要工事計画

工種	工事内容				
貯水池	3箇所		堤高	堤長	有効貯水量
		東蓮寺池	38.1m	170.0m	954千m ³
		布喜川調整池	33.7m	110.0m	150千m ³
		伊方調整池	29.1m	108.0m	89千m ³
揚水機場	21箇所	渦巻型 揚水量0.06～0.68m ³ /s			
用水路	延長 175.8km	・吉田導水路 6.4km ・北幹線水路 70.5km ・南幹線水路 27.1km ・支線水路 71.8km			
水管理施設	1式	遠方監視制御 南予農水中央管理所(親局)、宇和島中央管理所(親局)、子局			